



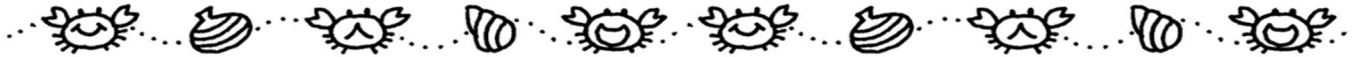
いすぐみだより

2022年度 8月号

社会福祉法人尚徳福祉会 生麦保育園



7月は雨の日が多く、連日気温の高い日が続いていますね。子どもたちは元気いっぱい水あそびを楽しみ、「きもちいいね〜！」と嬉しそうな声が響いています。疲れも出やすい時期なので園でもクールダウンを心掛けていますが、お家でも1日の疲れを次の日に残さないよう、十分気を付けていきたいです。



子どもたちの姿



朝の登園後の支度も以前は、保育者の声掛けで自分のかごをロッカーまで運んでいましたが、今では自ら意欲的に1つずつ運んでいます。帰りの支度も遊ぶ前に一生懸命運んでいる姿がとても微笑ましいです。日々行っていることで、生活の流れを自然に覚えて行動している姿を見て成長を感じています。遊びでは、おままごとや人形あそびで、友だちや保育者にご飯を作ったのを「どうぞ」「〇〇だよ〜」「おいしいね!」「おかわり!」などの会話ややり取りをしながら、お店屋さんやお母さんになりきっています。関わりややり取りを通して、遊びの展開も広げていけたらと思います。雨の日は室内でサーキット遊びをしました。すべり台、マット、クッションとび箱、ゴムリングを使って楽しんで体を動かしていました。両足飛びやマットの上でコロコロ体を回す動きも上達している様子が見られました。今後も成長発達に合わせて行っていきたいです。

プール開き

テラスでプール遊びをしました。保育者がプールの準備を始めると、期待で嬉しそうに「プールやるの?」「きがえる?」と待ちきれない様子の子も達です。新しい玩具やプールに胸をときめかせながら、ゆったりとした時間の中で、好きな玩具で遊んでいました。満足するまで遊べると「たのしかった!」とつぶやいている様子もみられました。

うちわ制作

うちわの制作をしました。最初に取り組んだのが、おばけを作り目や口をシールで貼ったり、もう一つはクレヨンで顔を描いたりしました。二つのおばけの表情の違いや個性豊かな顔ができてとても可愛く出来ました。反対側はペーパータオルを使って、絵の具で滲み絵をしました。いつも使っている馴染みある食事用エプロンの柄(絵本「しましまぐるぐる」)の魚に見立てて、魚が出来ました。出来上がって部屋に飾ると「みてー!」「〇〇のおばけ」と自分の作品を見つけて、保育者や友だちにアピールしています。

英語であそぼう

「ハロハロ〜♪」の声掛けで、楽しみにしている子ども達です。先生が来ると、今日は何をするんだろう?と期待をもって参加しています。曲がなったら、ダンスをしたり、カードやサイコロを使った色合わせをしたり、「レッド、ブルー、イエロー」などの単語を言って盛り上がっています。

夏かぜとはヘルパンギーナ、プール熱、手足口病などのことを言います。うがい・手洗いをしっかりとすることやこまめな水分補給や休息をとりながら、注意していきたいですね。咳や鼻水の症状が出ている時も十分注意して、体調管理に努めていきたいと思ひます。

